

長崎・ハウステンボスで平成28年熊本地震からの復興を祈願した『ハウステンボス ニューイヤースペシャルライブ2017』が大盛況！



▲ハウステンボス ニューイヤースペシャルライブ2017の様子
(photo by Daisuke Sakai[FYD inc.])

ハウステンボスでは、1月3日「がんばろう！九州キャンペーン ハウステンボス ニューイヤースペシャルライブ 2017」を開催しました。晴天にも恵まれ、音楽ファン約7,000人に来場いただきました。

“音楽のチカラ”で、被災地支援と九州全体に元気をお届けしたい想いから、出演者とハウステンボスがタッグを組み、ライブイベントが実現した本イベント。会場には復興支援募金箱が設置され、収益金の一部を復興義援金として活用いたします。

「がんばろう！九州キャンペーン」での音楽イベントは、2016年6月11日の「ハウステンボス MUSIC FES.2016」以来、2回目となりました。

オープニングは長崎が誇るスリーピースバンド「SHANK」が登場。Vo.庵原将平はMCで「デートばするならハウステンボスに来んば！」と長崎弁を交えながら、14曲を演奏し会場を盛り上げました。

そのあと、熊本から「熊本城おもてなし武将隊」が登場。4人の武将らが華麗な演舞を披露。復興支援に対する感謝と、熊本の今を伝え、来場者から大きな拍手をいただきました。

そしてラストは、頭はオオカミ、身体は人間という究極の生命体5匹からなるロックバンド「MAN WITH A MISSION」。

Vo.ジャン・ケン・ジョニーの「お正月から実家に帰らずに、ライブに来てくれてありがとう！」とファンへの感謝から始まったライブは、オープニング曲「evils fall」から、会場は熱狂に包まれました。

ライブの中盤には、彼らがハウステンボスで開催中の世界最大イルミネーションイベント「光の王国」や、レンタサイクルで場内を満喫する映像が流れ、DJ サンタモニカがバンジージャンプに挑戦するシーンでは、会場中に笑いが広がりました。

「MAN WITH A MISSION」は、アンコールを含む全15曲を熱唱し、最後はハウステンボスのキャラクター「キラリ」も加わり、出演者そして来場者とともに記念撮影。Vo.ジャン・ケン・ジョニーが「九州のみなさんが、このライブで少しでも元気になればうれしいです！」とライブを締めくくりました。



▲熊本城おもてなし武将隊によるパフォーマンスの様子
(photo by Daisuke Sakai[FYD inc.])



▲ハウステンボス ニューイヤースペシャルライブ2017 出演者集合写真



▲被災地ご招待の方々との記念撮影

【お客様のお問合せ先】 ハウステンボス総合案内(ナビダイヤル) tel 0570(064)110
 【取材等のお問合せ先】 ハウステンボス宣伝課(荻津・富田・渡瀬・齊藤) tel 0956(27)0180
 ◆twitter&facebook 更新中♪ぜひご登録ください◆ <http://www.huistenbosch.co.jp>